

平成23年度 出版部活動報告

出版部では、「都中英研だより」を例年通り夏と秋の2回発行し、年度末には本誌「都中英研会報」を発行した。これらの機関誌の発行は、都中英研の活動内容を都内各中学校の英語科教員に広く知っていただくとともに、情報交換の場として、英語科教員相互の連携を深め、都の中学校英語教育の一層の充実、発展のために役立たせることを目的としている。そして、これらの機関誌を都内の全中学校及び教育諸機関へ配布している。また、別途「都中英研ホームページ」にも連携し、都外へも広く都中英研の活動を紹介するよう努めている。具体的な活動状況は以下の通りである。

「都中英研だより」第61号(7月15日発行)

都中英研会長挨拶、都中英研総会報告、都中英研年間事業計画、主な研究会・協議会の案内、役員紹介、コミュニケーションテスト紹介などを掲載した。

「都中英研だより」第62号(12月1日発行)

サマータクショツプ報告、各地区英語研究会の紹介(足立区の取り組み)、プロジェクトチーム部研修会報告、各区市町村英語教育研究部部長会・幹事会報告などを掲載した。

「都中英研会報」第70号(3月2日発行)

都中英研の年間活動報告や英語教育活動全般のまとめとして、都中英研会長所感、文部科学省・都教委英語教育関係所感、英語学芸会報告、都研修センター報告、各地区活動状況報告、中英研事業報告、各部活動報告などを掲載した。

今年度は、部会を年4回しか開くことができなかった。4回というのは、都中英研だよりと都中英研会報を出版するための最低限の回数である。出版物を滞りなく出版するのが基本的な活動だが、出版部には都内から意欲ある先生方が集まっているので、部員の研修になる活動をもっと取り入れることが望まれる。今年度は、会報発送の部会に合わせ出版部内の研究授業を行ったが、そのような活動を増やしていきたい。

また、今までの出版部の活動では、一部の部員に大きな負担を強いる仕事分担になってしまっていることが問題点であると思う。来年度は、部内での仕事の割り振りにも配慮していきたい。

最後に、英語教育に意欲のある先生方の出版部への参加を期待したい。すてきな先生方の集まりでもあり、勉強にもなる会なので、興味のある方は出版部員へ連絡をいただきたいと思う。

(出版部副部長 小柳 守生)